

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスいっばいぼ丸塚		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 13日		2026年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		2026年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが利用を楽しみにしてくれており、保護者様には『お子様の成長を実感した』と嬉しいお言葉や写真を送っていただけます。	子どもたちと信頼関係を結ぶことを最優先課題とし、日々の活動や遊びを通して、日常生活動作能力の向上、社会性の向上、気持ちのコントロール、自己肯定感を育み、成長する支援を心がけております。	日々の療育の中で、子ども一人ひとりの目標を全職員が共有し、日々の記録を取って、次の療育につなげていき、成長を客観的に把握していくことを心掛けます。
2	保護者様や子どもたちご本人から、何か相談や申し入れがあった場合には、迅速かつそれぞれの特性に応じた専門性のある支援を提供しております。	職員が各自の強みを生かしつつ、定期的な会議にて話し合いをし、よりよい支援を提供するための理解を深め、共有しながら、チームプレーにて行っております。また、必要に応じて相談支援事業所や学校とも迅速に連携を図り、解決に向けて行動することを心がけております。	日々の療育の中で、こどもたちの少しの変化にも敏感に気づけるよう心がけております。加えて研修やケース会議を通して、専門性を深めてまいります。
3	利用者のお子さまの主体性を大切にし、プログラム内容を考案しております。	長期休暇のイベントなど、プログラムを主体的に考え、工程や準備物、時間配分、役割分担まで自分たちで考えてプラン作りを行ってもらう機会を設けております。	利用者のお子さまと職員が話し合う機会を設け、プログラムの内容を一緒に検討していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が少ないこと。	個人情報の観点から、希望されない保護者の方がおられます。	外出の際や公園に出向いた際に、挨拶や立ち振る舞いなど、地域で生活するうえでのマナーを守り、社会性向上のための支援をしております。
2	保護者様が一齐に受けられるペアレントトレーニング講習の機会がないこと。	ご家庭の状況に応じて個別に具体的な対応策をご提案させていただいております。様々な特性をもつお子様が利用して下さっているため、個別のペアレントトレーニングを提供させていただいております。	どんな些細なことでも気軽に相談していただける関係を築き、個別にペアレントトレーニングを継続するとともに、要望があれば全体での講習会も検討してまいります。
3			